



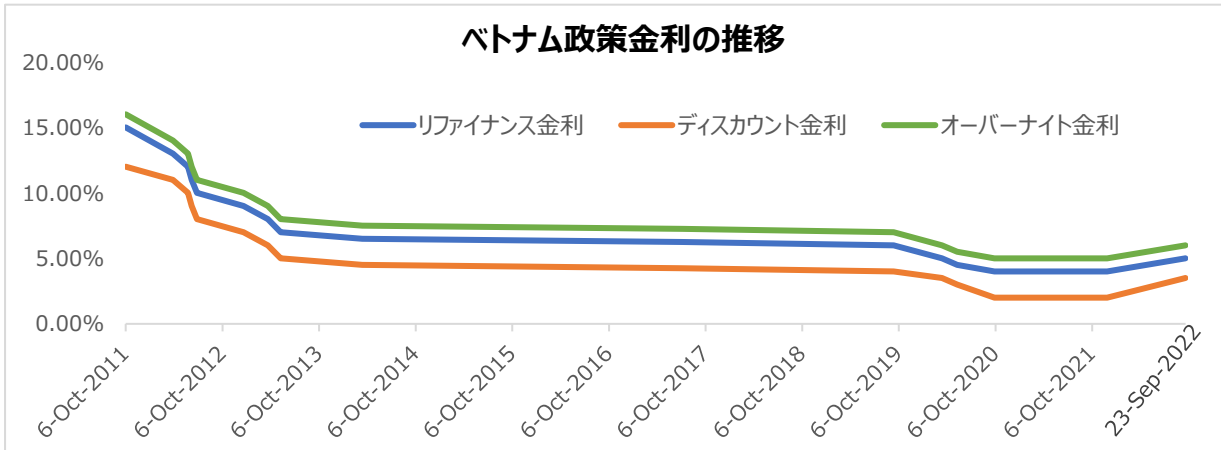
<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2022年9月28日

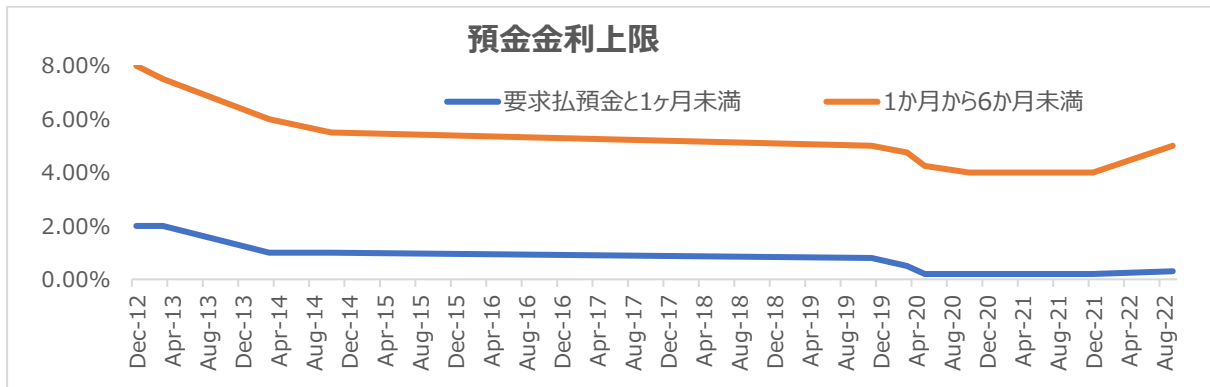
ベトナム国家銀行 2年ぶり政策金利引き上げ

ベトナム国家銀行(中央銀行)は9月22日に政策金利を1%引き上げると発表した。今年のインフレ率を4%以下に抑えることを目指し、慎重な金融政策運営がなされている。ベトナム国家銀行が政策金利を変更したのは約2年ぶりのことであった(前回までは引き下げ)。公定歩合(ディスカウント金利)は年2.5%から3.5%へ、リファイナンス金利は年4.0%から5.0%へ、銀行間電子決済におけるオーバーナイト貸出等の金利は年5.0%から6.0%に引き上げとなる。



出所:ベトナム国家銀行

預金金利の上限も引き上げられると発表した。具体的には、要求払預金と1ヵ月未満の定期預金の上限金利は年利0.2%から0.5%へ、期間1ヵ月から6ヵ月未満¹の預金の上限金利は年利4.0%から5.0%へ引き上げとなった。これらの金利は9月23日から適用された。



出所:ベトナム国家銀行

以上

¹6ヵ月以上の期間の預金の金利は依然として市場の需給に基づき金融機関や外国銀行の支店によって設定されている。